



真名子小だより 5月号

# えがお



平成27年5月14日  
発行者 五味寿明

4月に眺めた新緑の山々も日に日に緑が濃くなり、変化する美しい自然の魅力に浸る毎日です。そんな自然の活気に包まれた真名子小の5月、真名子っ子の活躍する日々が続いています。



【真名子っ子班でゲーム】

会が終わったあと、給食の時間には、外に出て、満開に咲いた八重桜の木の下でお花見給食を行いました。楽しい時間を共に過ごすことで、学年の壁を越えた心のつながりができたらと願っています。

## 1年生を迎える会

### ～ 学年の壁を越えた心のつながり ～

去る4月22日（水）、児童会の主催で1年生を迎える会が行われました。真名子っ子班（1年生から6年生まで、各学年1～2名が一つのグループに入り、9～10人一組の班をつくります）と一緒にゲームをして楽しい時間を過ごしました。この会は、児童会役員の6年生が主体的に企画運営します。真名子小は児童数が少ないため、一人一人の出番が多く、すべての6年生が大活躍です。



【6年生におんぶして1年生退場】

## 交通安全教室 ～ 安全のための学び ～

ゴールデンウィークを前に、4月30日、真名子駐在所の稲葉巡査長さんとトラック協会の方々を講師として、交通安全教室が開かれました。交通事故から命を守るために必要な知識や技能を教えてくださいました。



稲葉巡査長さんから、自転車の点検について指導を受ける6年生



校庭の模擬道路で自転車の乗り方や交通ルールを学びました。



トラック協会の方が、実際にトラックを動かしながら、「内輪差」について教えてくださいました。

児童の代表が実際にトラックの運転席にすわってみることで、「死角」を確かめました。

## 平成27年度小規模特認校推進委員会・作業部会がスタート！

平成25年度から、本校は、市内どこからでも通える学校「小規模特認校」となりました。「遠い所からでも通って学んでみたいと思える学校」を目指して、学校の特色と魅力をPRするために、特認校推進委員会が開かれ、広報パンフレットを作成する作業部会がつけられました。学校紹介及びPRの基本となるものを裏面に示しましたので、ぜひご覧ください。